

授業概要

本授業では、保育内容「健康」のねらい、内容、方法に関する理解を深めることを目的とする。具体的には、乳幼児の心身の健康に関する内容、健康な生活習慣や安全な生活習慣に関する内容、身体活動に関する内容を指導するとともに、乳幼児に対する心身の健康の重要性を伝達するための「保育教材」を作成し、健やかな成長を育む保育方法を指導する。

授業計画

第1回	保育内容「健康」とは
第2回	身体発達の概観
第3回	形態発達の経過
第4回	機能発達の経過
第5回	ビデオ①「赤ちゃん：成長の不思議な道のり」
第6回	発育・発達の評価
第7回	乳幼児の運動遊び
第8回	健康な生活習慣
第9回	乳幼児の安全教育
第10回	ビデオ②「健やかな子どもの育ち」
第11回	子どもの肥満
第12回	乳幼児の健康管理
第13回	健康指導のための保育教材作り①（健康だよりとは？）
第14回	健康指導のための保育教材作り②（健康だよりの作成）
第15回	まとめ
第16回	試験

到達目標

- ・保育内容「健康」について、具体的内容を把握することができる。
- ・子どものからだについて学習し、子どもの健康状態を正しく説明できるようになる。

履修上の注意

保育士資格・幼稚園教諭免許に関する必修科目である。出欠チェックを厳しくおこなうので、注意すること。

また、新聞などで取り上げられている子どもの健康についての関心を持ち、実践へとつなげられるよう努力をして欲しい。

予習・復習

予習…指定されたページを読んでおく。

復習…次週のチェックテストにそなえ、学習内容を覚えてくる。

評価方法

保育教材作り（10%）と期末テスト（90%）によって総合的に評価する。

テキスト

高内正子編 『子どものこころとからだを育てる保育内容「健康」』 保育出版社
ISBN：978-4-938795-70-2